

第70回 教育研究評議会議事要録

日 時 平成22年4月21日（水）午後1時00分～午後2時30分
場 所 第1会議室
出席者 野口学長、佐久間理事、野口(哲)理事、馬場理事、三野文学部長、塚原理学部長、
清水生活環境学部長、岩渕人間文化研究科長、富崎附属図書館長、中島附属学校部長、
内田、小路田、荒木、角田、今岡、三木、栗岡、棚瀬各評議員
列席者 外嶋総務・企画課長、大原研究協力課長、水谷財務課長、人見施設企画課長、
藤熊学務課長、増間学生生活課長、山崎図書課長、小田原国際課課長補佐

議事に先立ち、

- (1) 構成員の交代に伴い、教育研究評議会構成員全員の自己紹介に引き続き、列席者の自己紹介があり、次いで学長から、資料により学内役職者等及び本学の運営組織における教育研究評議会の役割等について確認があった。
- (2) 前回記録を確認。

I 審議事項

1. 学長選考会議委員の選出について

学長から、資料1により教育研究評議会から選出する学長選考会議委員全員(4名)が、平成22年3月31日で任期満了となったため、国立大学法人奈良女子大学学長選考会議規程の第2条二項に基づき新たに委員4名の選出について依頼があり、審議の結果、三野文学部長、塚原理学部長、清水生活環境学部長及び岩渕人間文化研究科長を選出した。

また、任期は規程第3条により教育研究評議会評議員の任期と同一期間とすることの確認があった。

三野文学部長	平成22年4月1日～平成24年3月31日
塚原理学部長	平成22年4月1日～平成24年3月31日
清水生活環境学部長	平成22年4月1日～平成23年3月31日
岩渕人間文化研究科長	平成22年4月1日～平成23年3月31日

2. 学内諸規定の改正について

(1) 奈良女子大学入学試験委員会規程の一部改正(案)について

学長から、資料2により改正(案)の趣旨及び内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、本日付けで施行し、平成22年1月1日から適用することとした。

3. 平成23年度概算要求について

学長から、6月に提出が予定されている平成23年度概算要求の学内手続きについては、従来行ってきた部局毎による個別要求の立案方法ではなく、大学の機能別分化を念頭に各学

部及び研究科の重点課題の融合を図った計画を戦略的に立案できるよう各部局長を交え検討をし、また、基盤整備についてはマスタープランに基づき順次立案する予定であることの説明があり、構想立案への協力依頼があった。

また、財務課長から概算要求事項についての補足説明があった。

4. 本学職員への学生雇用に関する基本方針(案)について

学長から、資料3により本学の学生を職員として雇用することに関しての基本方針について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

5. ラウンジ運用の基本方針について

野口理事から、昨年11月開催の教育研究評議会において資料4のとおり大学ラウンジ検討委員会の報告をして什器配置などの具体的なプランの立案に着手する予定のところ、総合研究棟（文学系）S棟の改修工事に伴いラウンジが物品等の待避場所となったため検討を中断していたが、物品等の移動が5月に完了する予定であるため検討を再開したこと、また、営業する委託業者について検討していることの報告があった。

次いで、学長から、報告のあったラウンジ設計案を含めてラウンジ運用の基本方針を検討する予定であること、また、委託業者については、学内調達を重視する点から単なる営利目的の業者ではなく生活協同組合に委託したいとの提案があり、審議の結果これを承認した。また、このことに関連して評議員から、営業を夜間まで行って軽食を提供してはどうかとの意見が出され、このことについて種々意見交換がなされた。

II 報告事項

1. 平成22年度計画について

学長から、資料5により平成22年度計画について4月15日に文部科学省に提出したことの報告があり、年度計画を確実に実施すること、また、計画にない事項についても積極的に立案し実施するよう依頼があった。

2. 平成21年度第2回学長選考会議について

野口理事から、資料6により平成21年度第2回学長選考会議での審議事項及び決定事項について第1回学長選考会議での決定事項を踏まえて報告があった。

3. 第26回経営協議会及び第69回役員会について

学長から、3月25日(木)に開催された第26回経営協議会及び第69回役員会の審議概要について報告があった。

4. その他

(1) 百周年募金各部局募金状況について

学長から、資料7により百周年募金各部局募金状況について報告があり、引き続き募金を継続するため、募金の参加について協力依頼があった。

(2) その他

- ・教員人事について

学長から、教員の欠員に伴う人事の手続きに関し、欠員状況報告の提出に基づき選考の着手が許可された場合において、学部等教授会での選考において採用等の候補者が否認された場合は、当該ポストを一旦学長へ戻し、改めて学長へ申請願うこととしたいとの説明があり、教員の人事手続きについて確認が行われた。

- ・附属中等教育学校SSH採択について

附属学校部長から、附属中等教育学校が平成22年度スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校に決定され、平成17年度の採択に続きさらに5年間の理数教育の研究開発を行うこととなったこと及び海外の理数系教育重点校との連携を図るコアSSH（1年間）にも併せて採択されたことの報告があった。

- ・平成生22年度科学技術振興調整費提案課題のヒアリングについて

学長から、平成22年度科学技術振興調整費公募プログラム「女性研究者養成システム改革加速」に本学から提案した課題「伝統と改革が創る次世代女性研究者養成拠点」がヒアリングの審査対象となり、4月24日にヒアリングが実施されることの報告があった。

- ・本学の学術情報ネットワークについて

佐久間理事から、4月15日にSINETの説明会が本学において開催されたことと併せて本学の情報基盤に係る回線の容量不足等の現状課題について報告があり、このことについて種々意見が出された。また、本学の情報基盤の拡充整備に向けて部局での需要状況について把握する必要から、部局の要望を提出するよう依頼があった。

- ・図書館の改修工事完了について

附属図書館長から、昨年度末に図書館の改修工事が完了し、館内にラーニング・コモンズ等が完成したことの報告及び会議終了後に見学会を行うことの案内があった。

- ・収蔵庫について

学長から、昨年度末に完成した収蔵庫の管理方法について検討を進めたいとの説明があり、各部局において意見聴取することとした。

- ・記念館の一般公開について

記念館長である附属図書館長から、4月29日(木)から5月5日(水)まで記念館を一般公開し、特別展示として本学所蔵の資料を展示することの報告があった。

- ・今後の検討課題について

学長から、本学の組織の見直しなど今後教育研究評議会において検討願いたい事項について説明及び審議についての協力依頼があった。

次回教育研究評議会は平成22年5月19日（水）午後1時から開催することとして散会

以上